

電 設 新 聞

発行所
(一)福島県電設業協会
発行人 松崎 勉
〒960-8114
福島市松浪町9-6
(福島県電設会館)
TEL (024) 533-6226
FAX (024) 533-6235
E-mail: info@fukudensetsukyo.or.jp
編集印刷 福島建設工業新聞社
福島市西中央2-59

BCCP対応設備を見学

会津医療センター 現場 研修会

災害時の電源確保対策学ぶ

当協会は、三月二日、会津若松市で今年度第一回現場研修会を開き、市内河東町で建設が進む県立医科大学会津医療センターを見学した。同病院は災害発生時でも業務継続を可能とする本格的なBCCP(事業継続計画)対応病院で、参加者は会津地域の医療を支える中核施設におけるBCCPの電気設備的対応ポイントなどを学んだ。



施設内を見学する会員ら

会員の施工技術の共有を施工しており、工事を化を図り、施工管理のあ 監督する会津若松建設事務所の協力で実施した。

向上を図ろうと開催した 会員事業所の代表や技術者など二十三名から合わせた三十八人が参加しD)認定研修会。大規模電工業・目黒工業商会・佐藤た。初めにJ.V現場事務電設J.Vが電気設備工事所会津若松建設事務所

の末永良一主幹があいさつ。遊谷修専門建築技師が工事概要、田中剛専門電気技師がBCCPに基づいた災害対策などについて説明した。

参加者は二班に分かれて施設内の施工状況などを視察。BCCP対応の電気室や防災センターのほかに、病室のベッド環境を充実させる環境照明、搬送時の患者の視覚に配慮した誘導灯などの最新設備を見て回った。

BCCPは、災害を受けた場合でも重要業務を継続し早期復旧を可能とするための手法・手段で、同病院では東日本大震災の経験を生かし電気設備的対応の充実を図った。

インフラ途絶対策では別変電所二回線受電、非常用発電設備は当初より一台増設し二台とし運転強化した。

東北地整と災害協定

電気・通信施設の応急対策

日本電設工業協会東北支部(大山正征支部長)はこのほど、東北地方整備局と「災害時における東北地方整備局所管(電気・通信)施設の災害応急対策業務に関する協定」を締結した。

局所管の電気・通信施設等で災害が発生した場合、具体的には、支部は局の要請を受け、会員が調動可能な実施体制を調査報告。出動要請があった場合、できる限り速やかに施設の被災状況を把握し、局または事務所等の指示により業務を行う。局・事務所等が出動を要請した場合、速やかに請負契約を結ぶものとする。

事業者責任など確認

安全講習会を開催 労災防止へ取り組み強化



当協会は三月二日、郡山市の郡山ユラックス熱海で安全講習会Ⅱ写真Ⅱを開き、労働災害防止に向けた取り組みを一層強化した。

県内の現状を報告
東北地整との意見交換会

引き続き、東北地方整備局との意見交換会を開き、県内電気工事業界の現状を説明し提出書類の簡素化、再生エネルギーの活用などについて話し合った。

東北地方整備局から鈴木弘二企画部情報通信技術課調整官、寛茂光同課長補佐、齋藤清見福島河川国道事務所防災課長が出席。松崎会長が冒頭、「わが協会も県土再生の一翼を担っている。国の指針を順守し、適切な施工を心がけてほしい」と述べ、スムーズな取り組みのため疑問点を解消するよう求めた。

各支部長らが県内各エリアの電気工事現場の現状を報告。災害の復旧・復興が直接、電気設備の仕事量増加に結び付いている現状を紹介した。

東北中央道(福島〜米沢北、国道一一五号相馬福島道路(霊山道路)阿武隈東道路など)の整備スケジュールなどの質問が出されたほか、設計変更や土木関連の電気設備(外灯、トンネル、受変電)、再生可能エネルギーの活用、提出書類簡素化などについて意見を交わした。

時間四日分確保した。二回線に分けて引き込んだりしている。燃料灯油は六万リットルを貯蔵。さらに被災状況を確認して段階的に電力供給エリアの制限も想定した設備とした。

同センターは、RC造六階建て(免震構造)延べ約二万三千二百平方メートル。総事業費約百一十億。二百二十六床で五月十一日のオープンが予定されている。

を解説。事業者責任が問われるケースについて事例を挙げて説明した。

このうち、安全帯を使用せず事故が発生したケースでは、会社側が着用するように指示するだけでは配慮が足りず、実際に着用状況を確認して、違反者には現場退場を命じるなど、厳正な態度・対応を取ることが求められるとした。

経営トップの安全任務として①安全管理の基本方針の明確化②各管理監督者の安全責任と任務・権限の明確化③安全スタッフの役割と具体的な職務確認④安全目標・安全計画の作成と計画的な遂行⑤安全作業のための規程・基準の整備⑥構内の下請事業者への十分な指導・援助⑦構外の系列事業者に対する安全活動の促進を求めた。

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

際立つ明るさ
驚きの高効率
T.LEDs

E-CORE
高効率LEDダウンライト(イーコア)

照度 明るさ 265lm	省電力 高効率 50lm/W	狭角 省エネ性 電圧177V
--------------------	----------------------	----------------------

※当社自動電圧感知タイプ器具(10-200V)と240V形ニックル・ニッケル合金のE-COREは、効率タイプ・白色LED(LED-4401W-L51)の比較

東芝ライテック株式会社
http://www.tit.co.jp/
郡山営業所 TEL(024)922-5511

Panasonic
ideas for life

LEDの光に、かつてない美しさ。

革新LED
EVERLEDS
エバーレッズ

※商品画像はイメージです。

お問い合わせ先…パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 東北電材営業部 福島電材営業所
〒963-8024 福島県郡山市朝日2丁目5-15 TEL.024-939-7731

詳しくはホームページでwww2.panasonic.biz/es/everleds/

復興・再生の一助に

新年賀詞交歓会で活躍誓う

県総合設備協会



県総合設備協会(本多修二会長)は、一月八日、福島市のホテル辰巳屋で新年賀詞交歓会を開き、当協会、県空調衛生工事業協会、県設備設計事務所協会の構成三団体の会員、来賓ら百八十二人が出席し、活躍を誓い合った。

本多会長は、県総合設備協会の活躍を推進する上での建築設備業界の役割として、地球温暖化対策に向けたエネルギー、環境保全への取り組みを挙げ、「低炭素社会の実現に向けて、電・省エネルギーの推進と再生可能エネルギーの導入拡大を進め、本県の復興・再生の一助となる。」とあいさつした。

自動制御・受変電を研修

第2・3回 マスター制度勉強会

当協会は、Master(マスター)制度の二十四年度第一回勉強会を一月十九日、第三回勉強会を二月十六日、いずれも郡山市のユラックス熱海で開催し、自動制御システムや受変電設備について研修した。

同制度は、当協会が独自に導入する教育プログラム。個々の企業レベルでは継続的な教育が難しい環境の中で、研修機会を設けることで、高度化・専門化する現場状況を正確に把握し適切な対策を立案・実行、監督指導ができる人材を養成する。



会員らの技術力向上を図った第2回勉強会(上)と第3回勉強会

二十二年度に導入し、一級電気施工管理技士などを対象にEパワー(強電)、ITリレーション(弱電)を研修した。二十四年度は会員アンケートで希望の多かったテーマを基に四講座を設定。資格制限を外し、一般も含め幅広く受講者を募り、業界全体の技術の底上げを図っている。

第一回勉強会では自動制御、第三回では受変電とリレー(継電器)をテーマに研修。それぞれ会員二十二人が受講した。

第二回では、ジョンソンコントロールズの鈴木英範ビルディングシステムズ東北支店システム営業部長、小玉尚文同支店カスタマソリューショングループ長らが講師を務め、エネルギーマネジメントの展望、最新の中央監視装置などを説明。自動制御については二十二年の勉強会で研修した設計実習問題を基に留意点などを解説した。

第三回では一級電気施工管理技士の育成を見据え、技術検定に対応した

野内次長が記念講演

野内次長が「復興・再生の一助に」をテーマに、復興・再生の一助となる。とあいさつした。



講演する野内次長

野内次長が「復興・再生の一助に」をテーマに、復興・再生の一助となる。とあいさつした。

野内次長は「復興に向けた取り組みにおいて、みなさんの経験によって培われた技術力は不可欠であり、復興・再生の一助となる。」とあいさつした。

野内次長は「復興に向けた取り組みにおいて、みなさんの経験によって培われた技術力は不可欠であり、復興・再生の一助となる。」とあいさつした。

野内次長は「復興に向けた取り組みにおいて、みなさんの経験によって培われた技術力は不可欠であり、復興・再生の一助となる。」とあいさつした。

供給計画の情報求める

県、建築関係団体の懇談会



県は、復興・再生の一助となる。とあいさつした。

県は、復興・再生の一助となる。とあいさつした。

県は、復興・再生の一助となる。とあいさつした。

県は、復興・再生の一助となる。とあいさつした。

県は、復興・再生の一助となる。とあいさつした。

人と環境を明日につなぐ、
ニノテックのシステムエンジニアリンク

情報・通信・制御・計装

株式会社ニノテック

NINOTEC 代表取締役社長 樽川 啓

本社/〒963-8577 郡山市島二丁目44-2
TEL (024) 935-1700 FAX (024) 935-1706

拠点/仙台支店・いわき営業所・福島営業所・棚倉出張所

換気扇・照明器・空調機
オール電化・太陽光発電

三菱電機住環境システムズ株式会社

福島支店

〒963-0547 郡山市喜久田町卸1-76-1
TEL(024)959-6060 FAX(024)959-6066

〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一

TEL (024) 581-5811
FAX (024) 581-5811

ヤンマーエネルギーシステム株式会社

いわき営業所

地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。

OKADA

電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター

岡田電気産業株式会社

【本社】
〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27
TEL (0246) 25-6111 FAX 25-6101

白河/TEL (0248) 27-3385代
須賀川/TEL (0248) 72-7136代
山形/TEL (024) 952-5455代
郡山南/TEL (024) 923-3298代
郡山北/TEL (024) 939-3081代
会津/TEL (0242) 37-2660代
原町/TEL (0244) 22-5105代
馬場/TEL (0244) 35-1234代
福島東/TEL (024) 546-3700代
福島南/TEL (024) 553-1181代
いわき南/TEL (0246) 28-6111代
勿来/TEL (0246) 62-3122代

山形・茨城・栃木・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟
電材営業所 45ヶ所
住設建材営業所 9ヶ所

県の定期人事

土木部政策監に鏡氏

県は、四月一日付定期人事異動を行った。土木部の幹部級人事は、

県は、四月一日付定期人事異動を行った。

土木部の幹部級人事は

政策監、次長、参事

Table with 3 columns: 新職, 名前, 旧職. Lists new appointments for Policy Supervisor, Deputy Director, and Advisors.

本庁課・室長

Table with 3 columns: 新職, 名前, 旧職. Lists new appointments for various department heads and room chiefs.

出先所長

Table with 3 columns: 新職, 名前, 旧職. Lists new appointments for branch office chiefs.

直管型LED蛍光灯ランプ

岩電機工業(株)は、直管型LED蛍光灯ランプの新技术を開発した。日本初の防水タイプで、一月十六日〜十八日まで東京ビックサイ...

岩電機工業(株)は、直管型LED蛍光灯ランプの新技术を開発した。日本初の防水タイプで、一月十六日〜十八日まで東京ビックサイ...

菊池電設工業は、除染作業の効率化に寄与しようとして、高所除染用カメラシステムを開発した。...

地上に居ながら測定

高所除染用カメラシステム

菊池電設工業

協会のうごき

- 【1月】
9日・新年挨拶まわり(県・関係機関)
第5回正副会長会、第7回総務委員会合同会議(協会)
19日・Master制度勉強会(郡山ユラックス熱海)
【2月】
8日・第4回広報委員会(ホテル辰巳屋)
福島県総合設備協会「新春講演会・新年賀詞交歓会」(〃)
16日・Master制度勉強会(郡山ユラックス熱海)
19日・第7回技術・安全委員会(協会)
22日・第2回現場研修会(会津医療センター)
【3月】
1日・安全講習会(郡山ユラックス熱海)
東北地方整備局との意見交換会(〃)
12日・第6回正副会長会・第8回総務委員会合同会議(協会)
第1回コンプライアンス委員会(〃)
13日・第8回技術・安全委員会(〃)
第9回総務委員会(〃)
14日・第5回広報委員会(〃)

再確認できる。桑折町の住宅除染業務のモニタリングに採用されており、現場担当者は作業員の安全確保、屋根・雨どい等の破損防止、時間短縮による効率性向上などを利点に挙げる。

必ずチェック最低賃金！使用者も労働者も

常用・臨時・パート・アルバイトなどの名称にかかわらず、県内の事業場で働くすべての労働者に適用されます

Table with 3 columns: 業種, 最低賃金額, 効力発生日. Lists minimum wage rates for various industries in Fukushima Prefecture.

詳細は福島労働局賃金室TEL024(536)4604、労働基準監督署まで

吹奏楽の集い 20回目迎える
宮城電業協会(中村彰会長)の青少年育成事業「吹奏楽の集い」が二十回目を披露した。

電気設備の総合メンテナンスは当協会に！
当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。
一般社団法人 東北電気保安協会

電気技術総合コンサルタント!!
自家用電気施設のごことは、お気軽に、ご相談下さい。
一般社団法人 東北電気管理技術者協会

屋内外用 最軽量LEDランプ
LEDIOG レディオック LED アイランプ
LEDアイランプ
160W反射形セルフパラスタ水銀ランプと同等の明るさの屋内外用18W最軽量LEDランプ
ランプ交換により消費電力は約1/10の省エネ
世界初! オール樹脂製!

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器
電線管及び付属品・電線資材一式卸
戸部電材株式会社
仙台市宮城野区日の出町2丁目2-13
TEL (022) 783-8181

電設資材全般卸
地域と共に歩む
東芝電材マーケティング株式会社
東北電材社
福島支店
福島営業所 TEL (024) 553-4165
郡山営業所 TEL (024) 934-3065
いわき営業所 TEL (0246) 75-0700

一賛助会員募集一
(一社)福島県電設業協会は、顧客に高性能・高品質・高効率な設備のトータルシステムを適正価格で提供することで新しいニーズを掘り起こします。
【賛助会員の特典】
・機関紙をはじめ各種広報資料をお送りします
・毎年発行する「会員名簿」に社名を記載します
・名刺等の肩書きに賛助会員の表示ができます
※詳しくはホームページをご覧ください

福島支部

『東北六魂祭』福島市で開催

東日本大震災から二年が経ちましたが、いまだに福島は第一原発事故による放射線不安と風評被害に苦しんでいます。東日本大震災の追悼と復興を願って開催される『東北六魂祭』が、今年も第三回として六月一日、二日、福島市で開催されます。一昨年の第一回は仙台市、昨年の第二回は盛岡市で約二十五万人もの人出があり盛大に開催されました。

今回の『東北六魂祭』のテーマは「福」のことで「福」のテーマには開催地福島は「福が訪れる島」という意味が込められています。今福島が置かれている困難は、私たちが力を合わせて取り組むことで将来、より大きな幸福となつてこの国に返ってくるに違いありません。災い転じて福となすとの願いも込められています。

郡山支部

地域復興へ全力

二月一日に全支部会員十一社出席のもと、第四回支部例会が開催されました。開催に先立ち永井支部長より、地元郡山より根本匠復興大臣が誕生した喜びとともに今後の期待感が示され、これから地域復興が、ますますスピードアップして進められますので、全会員協力のもと、地域復興に全力で取り組んでいただきます。とあいさつがありました。

引き続き議事に入り、今後のマスター制度勉強会の実施内容、現場研修会および安全講習会・国土交通省東北地方整備局との意見交換会の開催、インターンシップ事業、次年度の支部役員改選について報告がありました。また支部研修旅行の実施が決定され、幹事一任で計画されることになりました。

白河支部

太陽光の基地に

〔仮称〕矢吹・中島太陽光発電所が、矢吹町中畑南、中島村滑津字大森檀林地内の山林で着手され、太陽光発電敷地用地十三畝造成森林三・五畝、残置森林三・六畝、調整池六・六畝、管理道路一・二畝が開発されます。伐採された良材は用材として利用、樹根や枝等はチップ化し敷地内に厚さ五〇センチ程度敷き均し再利用される予定です。

太陽光発電は太陽電池アレイ出力一枚当たり二四二W、六万六三〇四枚を敷き総出力一六六〇四五kW、パワーコンディシナー一四〇〇V二五〇kVA変圧器を六基設置。高圧地中配線にて敷地内特高変電所に六・六kV入力六六kV出力一六六〇〇kVAの変圧器を設け、町道・村道には六六kV自営送電線CVT一五〇平方メートルを三・五平方メートルに敷設し、東北電力六六kV送電線鉄塔に接続されます。

会津支部

春を喜ぶ

今年の冬は例年になく豪雪で、全国版のニュースにも幾度となく取り上げられ、誰も春の訪れを待ち望んでいました。電線が雪の重みで切れてしまったり、アンテナが雪で押しつぶされたり、等の緊急工事が相次ぎましたが、高所作業車を設置する場所が無く、梯子も屋根に掛けられず、四苦八苦しながらの作業を繰り返してまいりました。

そんな中、昨年との大きな相違点は避難生活を余儀なくされている方が少し雪国の生活に慣れた点です。仮設住宅には雪囲いが施され、いわきナンバーの車もスリップすることなく雪道を運転されていきました。

編集後記

早いもので大災害から二年が経ちました。今でも十六万人の県民の皆さんが避難生活を送り、その中の約六万人は県外に避難しています。福島県の現在の人口も百九十六万人で震災前と比べ六万人以上減少しています。

そのような中、各自自治体の今年度予算は大幅増額となり復興・再生工事がピークを迎えようとしています。現場は技術者・技能者不足、資材不足で厳しい施工環境にあります。復興には「予算」だけでなく「人材」も必要であることを皆さんが気づき始めました。

いわき支部

復興住宅建設に会員一同協力

いわき支部役員会並びに総会が開催されました。当面のいわき支部の課題として、復興住宅の建設に向け会員一同協力していくことを協議しました。

計画では、いわき市が沿岸部被災者対象に集合住宅二五〇〇戸と福島県が五〇〇戸程度の建設計画を進めており、さらに一戸建て住宅建設に向けた用地選定や造成計画についての被災者へ各被災地区による話し合いも進んでおります。

相双支部

相双の再興願う

東日本大震災から二年が過ぎました。三月十一日に向け、たくさん報道番組がありました。復興と呼ぶには程遠く復旧すらできていない現実。建設業者不足のため予算があっても入札が不調続きで着工できていないなど、さまざまな視点から、なかなか進まない現状を伝えていました。

このような状況の中、復興計画に対して、いわき支部会員は会員相互の協力をもって対処していくことを確認いたしました。また今年開催予定のインターンシップの受け入れに対して、積極的に学校側に協力していくことを確認いたしました。(三浦電気工事(株)・三浦光博)

会津支部

春を喜ぶ

学校であり、竣工立時、新しい校舎に満面の笑顔で登校してきた児童たちが昨日のことのように思い出されます。

しかし、津波に飲み込まれ、原発事故により二年前で時間が止まった現実。残念などという言葉では到底片付けられないものではあります。相双地域では市町村ごとに見直しが行われ、自分たちのまちが「帰還困難区域」「居住制限区域」「避難指示解除準備区域」の三つに再編されています。立ち入り禁止区域も立ち入れない地域も出てきています。旭電気工事(株)・渡部昌彦

会津支部

春を喜ぶ

この新聞が発刊される頃、各地から桜の便りが届きます。富岡町では夜ノ森公園の桜並木を訪れるバスツアーを運行するそうです。住民の皆さんをはじめ世界各地の人々が富岡町に住み、一緒に花見をしている、そんな光景が一日でも早く来るよう願ってやみません。

この新聞が発刊される頃、各地から桜の便りが届きます。富岡町では夜ノ森公園の桜並木を訪れるバスツアーを運行するそうです。住民の皆さんをはじめ世界各地の人々が富岡町に住み、一緒に花見をしている、そんな光景が一日でも早く来るよう願ってやみません。(専務理事・大内厚)

機能アップ
Superラインチェッカ TLC-C形
株式会社 戸上電機製作所 東北オフィス
TEL 022-295-5571 FAX022-295-5573

最新鋭 CIM CAD+CAM
配分電盤、制御盤メーカー
品質・環境 ISO 9001
環境マネジメント ISO 14001 取得
株式会社 山形電機製作所

ちよつと一服! 豆知識
「再生可能エネルギー③」
再生可能エネルギーの固定価格買取制度は、電力会社に対して、再生可能エネルギー発電事業者から、政府が定めた調達価格・期間による電気の供給契約申し込みがあった場合、応ずるよう義務付けるもので、24年7月にスタートしました。

東和電機工業株式会社
受配電制御システム設計製造
中央監視システム設計
各種プラント制御システム
空調・衛生計装制御盤の設計製造
新エネルギーシステム関連事業
コ・シエネレーションシステム関連事業
認定キュービクル・耐熱形分電盤設計製造

LED蛍光灯
交通・鉄道信号 / 駅務機器
地中埋設物探索レーダー
駐車場機器
日本信号株式会社 東北支店
〒980-6122 宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AERビル
TEL (022)261-8371 FAX (022)225-4627

配電盤 制御システムメーカー
古川電気工業株式会社
郡山支店
支店長 小野寺 優
福島県郡山市若葉町11-23 ☎ (024) 934-0859
FAX (024) 934-0861